



カブトンの移住講座 (全3話) ～移住・定住～

第3話 (最終回)

「田村市移住・定住新事業の説明／移住のカタチ」
編

●問い合わせ 総務部 経営戦略室 ☎81-2117



コロナの影響も関係して最近よく耳にする「移住・定住」について、意味や田村市の取り組みなどを全3回の連載を通して、紹介していきます。

カブトン！前は田村市が取り組んでいる事業を教えてもらったね。「空き家・空き地情報バンク事業」「お試しチャレンジハウス事業」など、地方への移住を後押しする取り組みがたくさんあったね★

そうだね。もっとみんなに知ってほしいんだよね。さらに今年度は国・県と連携して、5年間の計画表にそって移住・定住事業を行っていきらしいよ。(令和3年度福島再生加速化交付金事業)

キーワードは「東京」と「林業」だよ。今年から始める取り組みについて紹介するね。

取り組み①

『東京リクルートセンター設置・運営』
移住・定住者の獲得活動のための拠点を設置し、起業・創業者、市内への拠点展開事業者を募集するとともに、ハンティングイベント、発掘、関係人口構築を図ります。

取り組み②

『田村サポートセンター設置・運営』
市内に移住定住サポートの窓口を設置し、東京リクルートセンターと連携して東京・市内の情報共有を図るとともに、移住定住候補者に向けた個別伴走サポートを行うほか、市内での移住定住向けイベントを企画、実施します(田村市体験ツアー)。

取り組み③

『林業人材獲得と木材加工・サービスの創出』
情報発信・イベント・体験ツアー・育成プログラムを実施することで、林業従事者・関連事業者を創出し、育成します。また、林産物の加工事業者の募集、事業化をサポートするとともに、再生森林を確保、森林再生を目指すほか、専門家、外部団体と関係構築します。

田村市に移住しませんか？とPRする事務所を東京に開設するんだ。田村市いいね！って言ってくれた人を市内に連れてきて、いろいろな体験をしてもらって、田村市の魅力を感じてもらおう取り組みなんだって。

もうひとつのキーワード「林業」については？

もともと田村市は林業が盛んなのは知ってたかな？林業のお仕事ってカッコいいけど、大変なんだ。林業に就く人が増えるように、移住者に林業の魅力を発信していくんだよ。

多くの人に来てくれるといいね。

来年以降もいろいろな取り組みを計画しているんだって。楽しみだね。

わたしも田村市のよいところを全国のお友だちに向けてお手紙書こうかな。

◀次のページにつづくよ！



それはよいことだね。でも、よい面だけでなく、デメリットも伝えることが大事なんだよ。



「メリット」、「デメリット」の判断は人それぞれだから、ありのままを伝えていいんだ。



田村市がにぎわって、活性化するためにはいろいろな取り組みが必要。オリオンちゃんだけが頑張ってもダメなんだ。みんなが力を合わせて協力しなきゃいけないね。田村市のみんなにわかってもらえるとうれしいな。まずは移住について知ってもらうことから始めよう。



オッケー。地方移住にはいろいろな形があるんだ。身近にも当てはまる人がいるんじゃないかな。移住にはいろいろな形があるし、事情や背景も人それぞれだよ。いろいろな個性があることから理解していこうね。



デメリットって何だろう。冬は寒いでしょ。車がないと不便でしょ。夏は虫が多いでしょ。結構あるかも。



移住・定住って奥深いね。



もっと知りたい。教えてカブトン！

移住定住に関する用語解説

用語	解説
Uターン	地方出身者が都会に出たあと、もともと住んでいた地方に戻る
嫁ターン	都会出身者が地方の奥さんの出身地に移り住む（奥さんにとってはUターン）
孫ターン	都市出身者の孫の世代が祖父母の住む地方に移り住む
Xターン	離婚後に親元に移り住む
Iターン	都会出身者が縁のない地方に移り住む
Jターン	地方出身者が都会に出たあと、出身地でない近隣地域に移り住む
二地域居住	都会に暮らす人が週末や1年の一定期間を地方などで暮らすこと



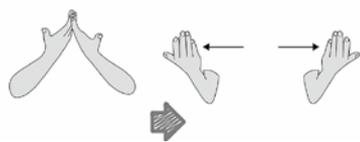
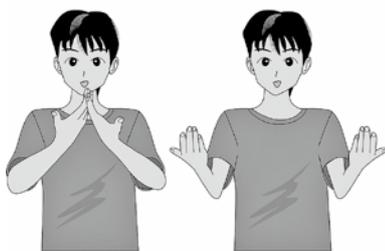
9月号から連載した「カブトンの移住講座」は今月号で終了です。移住・定住について、もっと詳しく知りたい！聞きたい！という方は、経営戦略室 ☎81-2117 へお問い合わせください。また、移住ポータルサイトでも詳しく紹介していますので、ご覧ください。おわり。



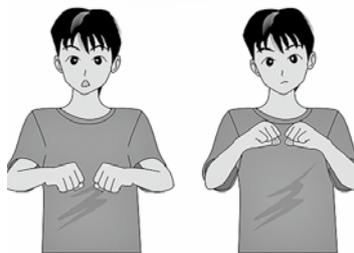
移住ポータルサイト
『たむら暮らし。』

《 かんたん手話講座「手話であいさつしてみよう」 》

久しぶりです



お元気ですか？



よろしくお願いします

